

中ブロック



Referee Training-Center 2018

Akashi・Awaji・Kitaharima・Kobe



Awaji Football Association



2018/12/02 , (Sun)

@ Hyogo Prefectural Hyogo High School

兵庫県立兵庫高等学校

Football Association Referee Commit

主催:神戸市サッカー協会 審判委員会

共催:明石サッカー協会 審判委員会

淡路サッカー協会 審判委員会

北播磨サッカー協会 審判委員会

2018年度

【都市協会合同審判トレセン活動内容】

2018/12/6 現在

テーマ	直接・間接フリーキックになる反則			日 程	2018/12/02 9:00～16:45
主催協会	神戸協会			支援協会	明石協会・淡路協会・北播磨協会
開催場所	神戸市長田区 兵庫県立兵庫高校			試 合	2種 練習試合
会場／環境	☒ プラクティカル		兵庫高校グラウンド		
	☒ 試合会場		兵庫高校グラウンド		
	☐ フィジカルトレーニング				
	☒ 講義室		兵庫高校 ゆうかり会館（同窓会館）		
備 品	ビブス、マーカー、ボール、パソコン（パワーポイント等、一般的なソフトは起動します） ホワイトボード、プロジェクター、デジタルビデオカメラ、三脚、模造紙、水性ペン				
参加者名	審判員	【明石】佐藤翔太(U18)・武田有生(U15)、【淡路】別處大輝(U18)・阿部侑士(U18)、【神戸】高橋遼(U18)・谷淳平(U15)			
	インストラクター	【淡路】高倍剛(SI3)・赤坂竜一(SI3)・池田 圭佑(SI3)、【明石】塚本元恭(SI3)・岡本義人(新SI3)、【神戸】佃和弘(SI2)・西(新SI3)・朝倉英之(無)			
	オブザーバー・運営	(神戸・明石・北播磨・淡路) 各都市協会審判委員			

タイムテーブル（準備／スタッフ打合せ）	
時刻	日程の実施内容
9:00	集合・受け付け
9:10～9:20	開講挨拶（神戸市サッカー協会審判委員会三裏委員長） 参加者・スタッフ紹介
9:20～9:50	着替え、試合準備（打ち合わせ等）
9:50～10:20	淡路 インストラクターによるプラクティカルトレーニング テーマ：直接フリーキックになる7項目の反則
10:30～12:30	2種練習試合 兵庫高校 vs 明石高校 30分×3本 実技指導とアセッサ ① Rf 谷 AR1 別處 AR2 高橋 4th 阿部 INS 石坂 ② Rf 武田 AR1 佐藤 AR2 別處 4th 谷 INS 神田 ③ Rf 阿部 AR1 高橋 AR2 佐藤 4th 武田 INS 橋本
12:30～13:35	着替え、昼食（講義準備）
13:35～14:35	全体 スタッフ（インストラクタ）によるゲーム分析（各20分） ビデオ検証も用いて
14:35～14:45	休憩
14:45～15:30	明石 審判員によるグループディスカッション「ダイヤモンドナイン」で テーマ：直接フリーキックで再開される時の留意点について グループディスカッション発表（各7分） グループディスカッションの分析と評価（15分）
15:30～15:40	休憩
15:40～15:55	北播磨 プレゼンテーション（15分） テーマ：再開方法を間違えやすい反則
15:55～16:25	神戸 映像研修 テーマ：正確な判定を行う為には
16:25～16:35	閉講挨拶（明石市サッカー協会審判委員会神田委員長）
16:35～16:45	参加者は、片付け・清掃後、解散 インストラクタは、ダイレクタによる反省会 スタッフは、ブリーフィング、撤収

受付	9:00
開講	9:05
終了	16:45

会場アクセス
・兵庫県立兵庫高校で検索してください

特筆・注意事項
・各自で審判用具等、必要な用具持ち物は持参してください
・インストラクタは、プラクティカルトレーニング後は、指導者部の研修プログラムに移行します
・昼食・飲み物は各自で持参してください
・片付け・清掃は皆さんで協力ををお願いします

担当者（神戸協会）
小河 良洋 090-8484-7717 kikilala20@ares.eonet.ne.jp
宮本 実 090-3977-5021 miminorud1@gmail.com

問い合わせ
神戸 090-5240-8570（三裏）
明石 090-3944-6809（神田）
北播磨 090-9860-8519（三木）
淡路 090-9625-1159（高倍）

【中ブロック】都市協会合同審判トレセン活動 報告書

No

作成日：		報告者	
開催日	2018年12月2日(日)	概要	
会場場所	兵庫県立兵庫高校グランド・ゆかり会館（同窓会館）		
参加者	別紙にて記載		

テーマ	直接・間接フリーキックになる反則
-----	------------------

学習・研修の内容

開講)

三裏委員長（神戸）の挨拶から開講されました。

審判員の自己紹介、スタッフの紹介を順に行いました（アイスブレイクを取り入れてもよかったかと感じました）。

インストラクタによるプラクティカルトレーニング)

高部委員長（淡路）主導のプラクティカルトレーニングをしていただきました。

テーマはプランニングの方で決定した、『直接フリーキックになる7項目の反則』と云う難しい題材でした。

兵庫高校の生徒さんたちへの仕込みも整い、着替え終わった審判員たちも集合し興味津々のなかトレーニングが開始。

縦への意識、加速・減速、幅・角度・身体の向きで視野をとって、いろんなことを気にかけてながら実践して判定。

『直接フリーキックになる7項目の反則』をどう再現して（程度）、どう感じ取るのか（主観）はちょっと難しいですね。

実際には『直接フリーキックになる反則』について行うことになりますね。

ゲーム)

兵庫高校 vs 明石高校：30分×3本

① 主審：谷（神戸）副審1：別處（淡路）副審2：高橋（神戸）第4の審判員：阿部（淡路）INS：石坂

② 主審：武田（明石）副審1：佐藤（明石）副審2：別處（淡路）第4の審判員：谷（神戸）INS：神田

③ 主審：阿部（淡路）副審1：高橋（神戸）副審2：佐藤（明石）第4の審判員：武田（明石）INS：橋本

ジュニアユースレフェリもしっかり動いていました。

今年はゲーム中の仕込みは無しでしたが、通常試合の中で起こる反則や無断出入りなども起こりました。

正しい手続き、正しい判定と監視のための知って得するよりよいテクニック、など実技指導を受けました。

※インストラクタは、トレーニングとゲーム分析終了後は、指導者部の研修に切り離しとなりました。

ゲーム分析)

石坂氏による第1ゲーム、神田氏による第2ゲーム、橋本氏による第3ゲームの分析・レクチャを受けました。

ピッチeyeを後から映像で実際にみながら指導を受けることで、より理解しやすかったのではないかと思います。

橋本氏からは、判定のための考え方の一考についてレクチャも受けました。

グループディスカッション)

神田委員長（明石）主導のグループディスカッションを行いました。

『ダイヤモンドナイン』と云う手法で、重要と思うものをディスカッションで相手の意見もリスペクトしながら並べ直しました。

映像研修)

三裏委員長（神戸）による映像研修を行いました。

自身の中で正確な判定を行う知識を獲得するため、色んなシーンの映像を観て学びました。

映像を観て→判断をすることで、自身の中のブレを補正（矯正）するイメージを高めました。

閉講)

神田委員長（明石）の挨拶で閉講されました。

全員で記念撮影を行いました。

特記

部分的に、中ブロック都市協会合同イントレ会場に参加したり、流動的に交流を行いました。

参加した審判員たちの表情は、開講のときとの張り詰めた表情とは違って、穏やかな表情・輝く笑顔になっていました（何か身に着けて自身がついたかなア）。

<<picture>>

開講～自己紹介)



【神戸】三裏委員長
ゲーム)



【神戸】谷淳平・高橋遼、

【明石】武田有生・佐藤翔太、

【淡路】阿部侑士・別處大輝



始まりの挨拶「よろしくお願いします～」



さあ、Gameスタート!「試合を始める」交代ボード…どうやって使うんだ?



インターバルに、打ち合わせ補足!



地球をキャンバスに、図で指導



1人まだ指導中ですが「はいチーズ」



最後に全員で、御礼

「勉強になりました。」

あ・り・が・と・う・ご・ざ・い・ま・し・た

ゲーム分析)



石坂氏 → 神田氏 → 橋本氏 と順に試合の振り返りで指導



突如ホワイトボードで判定のための考え方のレクチャ

グループディスカッション)



神田委員長(明石) ダイヤモンド9「どれが優先？」



ダイヤモンド9(?)形が。。スタッフも特設ディスカッション開始



映像研修)

最新のデータを利用した判定テストとその根拠を学びました

閉講～エピローグ、記念の集合写真)

毎年、兵庫高校を貸していただいております。

ありがとうございます。

よりよいサッカーのために

トモニガンバロウ

